

# 高岡市卓球連盟の大会運営ガイドライン

## 主催者の対応

- ① 選手、引率者、スタッフの中で以下の事項に該当するものには参加の見合わせをを求めることを事前に周知する
  - ・体調がよくない場合(例:発熱、咳、咽頭痛、倦怠感など)や、嗅覚、味覚の異常等がある場合
  - ・同居家族や身近な知人・友人に新型コロナウイルス感染が疑われる方がいる場合
  - ・過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航または該当在住者との濃厚接触がある場合
  - ・過去14日以内に感染拡大地域(緊急事態宣言等発令地域)への移動、または同地域からの来県者と濃厚接触がある場合(家族等で感染拡大地域へ移動、または来県者と濃厚接触がある場合)
- ② 選手、顧問、スタッフから、以下の事項を記入した書面の提出を求める
  - ・氏名(所属チーム名)、年齢(学年)、住所、連絡先、当日の体温
  - ・大会2週間以内の①の内容の有無
- ③ 選手、顧問、スタッフには、会場に入る際必ずマスクを着用させる  
また、会場へ入る際に検温をする(当連盟にて非接触型体温計にて計測します)
- ④ 会場入り口には手指消毒剤を設置する。また、トイレに除菌洗剤を設置する
- ⑥ 受付は代表者のみが行う。また、受付時間をずらすなどの対応を行う
- ⑦ 感染予防対策を優先し、試合に支障がない開会式や表彰式を簡略化する
- ⑧ 卓球台は十分な間隔を開けて設置する(会場によって台数を検討する)
- ⑨ 会場内の換気は窓や扉を開けて行う。(状況によっては試合を一時中断して換気する)
- ⑩ 大きな声での会話、応援等をしないこと

## 参加者の対応

- ① 参加者は大会の開始前(入館時)に検温し、運営側に報告すること
- ② 競技中はマスクの着用は不要であるが、競技中以外はマスクの着用を求める  
(特に会話をする時や応援時はマスクを着用する)
- ③ 試合前の公式練習は、密集を防ぐように心がける(状況次第で練習時間を分ける)
- ④ 試合前後の手洗いと手指の消毒を徹底する
- ⑤ 試合中は以下のことに留意する
  - ・ラケット、タオル、ウェアの共用はしない
  - ・ラケット交換は出来るだけしない(ラバーの確認等で済ませる)
  - ・飲料は自分専用のもので飲み、回し飲みはしない
  - ・卓球台の上で手を拭くことしない
  - ・シューズの裏で手を拭くことはしない
  - ・握手などの身体を接触させる挨拶は行わない
- ⑥ 試合中の声を発しての応援は禁止とする(拍手程度とする)
- ⑦ 試合間、観覧席で待機する際は他人との距離をあけるため、座席を1つ以上開けて利用する
- ⑧ 大会前後のミーティングは密を避けるためにも行わない(行う場合は距離を取って短時間で行う)
- ⑨ 密集を防ぐため、参加する選手と代表者以外のものは出来るだけ来場しない
- ⑨ 大会終了後2週間以内にチーム内で感染者が発生した場合は、チームの活動を停止し、主催者に連絡すること。「連絡先:高岡市卓球連盟(事務局:大野) TEL 090-8266-9936」